



インターネット即日利用可能

近頃の学生にとってインターネットは必要不可欠になってきています。部屋探しの際に絶対条件と考える設備にブロードバンドは上位にきています。

それまでは入居者が個別に契約していたインターネットをオーナー様が建物全体で一括して契約をする形になります。月ごとのランニングコストはオーナー様が支払うこととなりますが入居者からはインターネット設備使用料として賃料、もしくは共益費へ上乗せすることも可能で、インターネット即日利用可能としてPRすることができます。

入居者のメリット

面倒な申込(解約)手続なし
初期工事費なし
即日利用可能

従前の利用状況

回線利用料、プロバイダー料



入居者がそれぞれ単独で契約し回線利用料、プロバイダー料を負担

パターン① インターネット料金として入居者が負担する場合



部屋数により料金は異なりますが、個別で契約するよりも割安になり現入居者にとってもメリットは大きく、納得される方がほとんどです。

パターン② オーナーが全額負担する場合 実質値下げ



ただ単に値下げに踏み切るのではなく、投資して資産価値を高め現状家賃を維持します。

他物件との差別化を明確に行い資産価値の向上をはかることが可能です。初期工事費や具体的なランニングコストはお問い合わせ下さい。



「USAGI通信はメールでの送信も可能です。メールでの送信をご希望の方は、弊社ホームページ<http://3215.co.jp/>からメールアドレスをお知らせ下さい。」